

団体名 ひかりエコメイト（光市）

代表者名	藪 博昭	団体の目的
構成員数	13人	<ul style="list-style-type: none"> ・島田川流域の森・川・里・海を結び、豊かな流域づくりを推進する。 ・自然環境保護・保全活動を通じて地域社会に貢献する。
設立	2003年（H15年）4月	
問い合わせ先	☎0833-72-5058（藪）	

事業名 島田川流域を結ぶ環境学習会と美化活動

- 事業の目的**
- ・島田川流域の団体・個人が連携して上流と下流の活動の交流を図る。
 - ・島田川流域に共通した植物（ヨシ、クズ）を共有して、利活用を啓発する。
 - ・上流と下流の団体が、地域固有の特色ある教材を公開し、地域相互に活動に参加して、豊かな流域を実感してもらう。

- 事業の内容**
- ・島田川河口の豊かな自然を楽しもう（環境学習会）
開催日：10月12日 内容：島田川の生き物、植物などの紹介
 - ・「県民活動フェスタ2019」に出展
開催日：10月19日 場所：徳山駅前賑わい交流館
内容：活動を紹介したパネルを展示、チラシ配布
 - ・丸太村里山文化祭に出展
開催日：11月16日 場所：岩国市周東町 参加者：約30人
内容：ワークショップ（ヨシクラフトアート、ミニオブジェ作りなど）
 - ・第3回虹ヶ浜海岸クズ撤去作業
開催日：2月29日 9:30～12:00 場所：虹ヶ浜海岸 参加者：約50人
内容：砂浜に繁茂しているクズの撤去と、プラスチックのゴミ拾い

- 事業の成果**
- ・流域の人と団体の交流を深め、流域の課題を共有して協働で解決を図る場を広げることができた。
 - ・参加者に、島田川の現状を理解していただき、自然への敬意を深めてもらうことができた。

活動現場レポート！ 第3回虹ヶ浜海岸クズ撤去作業（R2.2.29／虹ヶ浜海岸）

この日は、会員や近隣住民、企業など約50人が参加し、虹ヶ浜海岸の砂浜に繁茂しているクズの撤去と飛散しているプラスチックのゴミ拾いが行われました。

虹ヶ浜海岸には、ハマナデシコやハマゴウ、ハマダイコン等の海浜植物が自生していますが、クズの自然繁殖により、これらの植物の植生が難しくなっているため、クズの撤去作業を行っており、3年目の現在では、夏にはハマゴウが多く咲くようになったとのことでした。

海からの風が強く、冷たい小雨の降る中、参加者は、黙々とクズの根っこを掘ったり、切ったりしながら作業を進められました。また、クズの撤去の他にも、漂着ゴミや観光客が捨てたゴミの撤去作業も同時に行われていました。

皆さんは「地域に必要な活動である」ことを認識され意欲を持って参加されていた様子でした。



作業前の説明



クズ撤去の現場